

水道事業・公共下水道事業等

1. 水道事業概況	381
2. 事業計画	381
3. 上水道	381
4. 財務（水道事業）	389
5. 簡易水道等	391
6. 工業用水道事業概況	391
7. 財務（工業用水道事業）	392
8. 公共下水道事業概況	393
9. 整備計画	394
10. 公共下水道	394
11. 財務（公共下水道事業）	398
12. 地域下水道	400

▶安全で良質な水道水



水道事業・公共下水道事業等

1 水道事業概況

- (1) 平成23年度末の給水件数は290,691件で、前年度に比べ2,993件（1.04%）増加した。また、給水人口は583,300人で前年度に比べ200人（0.03%）増加した。
- (2) 安全でおいしい水を安定的に供給するため、引き続き給水区域内の水道施設の整備に努めている。
- また、旧5町の簡易水道事業等を統合した第11回水道拡張事業を新たに開始したところである。

2 事業計画

項 目	第11回水道拡張事業		
目 標 年 度	平成28年度		
給 水 区 域	鹿児島市の区域		
事 業 費	33,473,800千円		
給 水 人 口	595,100人		
一 日 最 大 給 水 量	233,600 ^{m³} /日		
一 人 一 日 最 大 給 水 量	393 ^ℓ /人・日		
施 設 能 力	289,690 ^{m³} /日 (単位: ^{m³} /日)		
	区 分	水 源	
	表 流 水	(甲突川)	109,100
		(稲荷川)	39,700
		(万之瀬川)	30,000
		(その他)	430
	湧 地 伏	水 水 水	62,790
	計	47,020	
		650	
		289,690	
工 事 期 間	平成17年4月～平成29年3月		

3 上水道

- (1) 給水状況 建設(認可) 大正4年8月7日 給水開始 大正8年11月26日

項目	年度	22	23
行政区域内人口(人)	(A)	605,682	605,609
給水人口(人)	(B)	583,100	583,300
給水普及率(%)	(B/A)	96.3	96.3
年間給水量(^{m³})	(C)	68,299,476	68,152,191
有効水量(^{m³})	(D)	63,307,284	62,987,980
有効率(%)	(D/C)	92.7	92.4
年間有収水量(^{m³})	(E)	62,655,208	62,314,506
有収率(%)	(E/C)	91.7	91.4
一日最大給水量(^{m³})		(7月21日) 210,490	(9月12日) 207,734
一日最小給水量(^{m³})		(1月1日) 167,862	(1月1日) 163,692
一日平均給水量(^{m³})		187,122	186,208
一人一日最大給水量(ℓ)		361	355
一人一日平均給水量(ℓ)		320	318

(2) 用途別有収水量及び給水件数					(平成23年度)	
用途別		有収水量	割合	給水件数	割合	
生活用水	一般家庭用	47,155,418	75.68	1,567,247	89.99	
	家事兼営業用	860,626	1.38	20,520	1.18	
	公衆浴場用	225,350	0.36	202	0.01	
	複合ビル用	280,829	0.45	8,371	0.48	
	小計	48,522,223	77.87	1,596,340	91.66	
都市活動用水	官公署・学校用	2,371,185	3.80	12,927	0.74	
	事務所用	1,068,847	1.72	27,281	1.57	
	病院用	1,796,167	2.88	5,307	0.30	
	営業用	7,786,328	12.49	95,649	5.49	
	工場用	769,756	1.24	4,171	0.24	
	小計	13,792,283	22.13	145,335	8.34	
合計		62,314,506	100.00	1,741,675	100.00	

(3) 水道料金（給水条例第16条）						
① 水道料金表（平成9.4.1改定：消費税等相当額の改定）						
料金は、1カ月について下表の基本料金と従量料金の合計額に100分の105を乗じて得た額（1円未満の端数切り捨て）						
種別	用途	口径別等	基本料金	従量料金		
				使用水量等	金額	
専用給水装置	一般用	13mm	700円	10㎡までの分	1㎡について	45円
				10㎡を超え20㎡までの分	〃	120円
		20mm	1,220円	20㎡を超え30㎡までの分	〃	210円
				30㎡を超える分	〃	275円
	公浴場衆用	25mm	1,680円	50㎡までの分	1㎡について	220円
				50㎡を超え100㎡までの分	〃	245円
		40mm	4,460円	100㎡を超える分	〃	300円
		50mm	8,790円	1㎡について	300円	
		75mm	20,460円			
100mm	38,970円					
150mm以上	102,370円	1㎡について	70円			
共用給水装置	一般用	1世帯について	700円	10㎡までの分	1㎡について	45円
				10㎡を超え20㎡までの分	〃	120円
私消費火設備	消火防習用	1個について	1,500円	20㎡を超え30㎡までの分	〃	210円
				30㎡を超える分	〃	275円
				使用時間5分までごとに	2,200円	

前表に該当しない料金は、使用水量 1 m³について435円を乗じて算出した額に100分の105を乗じて得た額（1円未満の端数切り捨て）

② 料金の徴収方法

隔月の定例日に水道メーターを検針し、検針の結果得られた使用水量を、その日の属する月分及びその前月分として料金算定を行い、納入通知書又は口座振替のいずれかの方法で隔月徴収（口座振替で希望者は毎月徴収）する。

(4) 給水負担金（給水条例第25条）（平成9.4.1改定：消費税等相当額の改定）

徴収対象：① 給水装置の新設又は改造の工事申込者

② 共同住宅における各戸メーターの新設、数若しくは口径の増加又は撤去の申込者

(注)各戸メーター：各戸検針及び各戸徴収を行うために設置するメーター

負担金：次の区分に応じる金額に100分の105を乗じて得た額

① 給水装置の新設の場合（②の場合を除く）

メーター口径と給水方式の区分に応じた下表の金額

② 各戸メーターの新設の場合

各戸メーターの数に下表上段の額を乗じた額の合計額

(注)改造等工事の場合は、別に定める方法により算出する。

区分 \ メーター口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm 以上
直結式給水(千円)	70	160	250	390	760	1,400	3,600	7,100	管理者が別に定める額
受水槽式給水(千円)	105	240	375	585	1,140	2,100	5,400	10,650	

(5) 工事負担金（給水条例第26条）

① 配水管その他の水道施設（以下「配水管等」という。）の未設置又は配水能力が限界にある地域において、住宅団地の造成等により新規給水申込みがあった場合、新たに配水管等の設置を必要とするときは、工事負担金を徴収する。

② 工事負担金の額は、配水管等の設置及び配水能力の増強に要する費用並びにこれらに付随する費用の合計額に100分の105を乗じて得た額（1円未満の端数切り捨て）

(6) 施設の概要

① 水源地・浄水場 (平成24.3.31現在)

所在地区別	名 称	水 源 種 別	施設能力 (m ³ /日)
吉 野	七 窪 水 源 地	湧 水	11,300
	滝 之 神 水 源 地	湧 水	12,700
	川 上 水 源 地	湧 水	2,700
	花 棚 水 源 地	湧 水	1,100
	花 棚 第 二 水 源 地	地 下 水	2,700

所在地区別	名 称	水 源 種 別	施設能力 (m ³ /日)
吉 野	明ヶ窪第二水源	地下水	1,200
	金水水源	地下水	700
	下花棚水源	地下水	500
	下田第二水源	地下水	500
中 央	河頭浄水場	表流水	109,100
	滝之神浄水場	表流水	39,700
	仁王堂水源	湧水	1,700
	冷水水源	湧水	1,600
	福昌寺水源	湧水	1,500
	日当平水源	湧水	700
	郡元水源	地下水	3,500
	新郡元水源	地下水	2,700
	宇宿水源	地下水	1,900
	玉里水源	地下水	1,600
	脇田水源	地下水	1,600
谷 山	田上水源	地下水	1,200
	平川浄水場	表流水	30,000
	影原水源	湧水	5,800
	五ヶ別府水源	湧水	3,700
	和田水源	湧水	1,900
	慈眼寺水源	湧水	3,400
	谷合水源	湧水	3,300
	清泉寺水源	湧水	2,700
	影原第二水源	地下水	3,000
	谷合第二水源	地下水	1,400
	本城水源	地下水	500
	皇徳寺第一水源	地下水	1,000
	皇徳寺第二水源	地下水	500
	皇徳寺第三水源	地下水	1,000
皇徳寺第四水源	地下水	800	
皇徳寺第五水源	地下水	700	
皇徳寺第六水源	地下水	1,000	
東 桜 島	古河良水源	湧水	120
	散花平水源	湧水	370
	桜島口水源	湧水	200
	小浜水源	湧水	270
	白浜水源	地下水	600
吉 田	諸木水源	表流水	400

所在地区別	名 称	水 源 種 別	施設能力 (m ³ /日)
吉 田	婦 ノ 木 水 源 地	地 下 水	200
	福 ケ 野 水 源 地	湧 水	120
	早 田 尻 水 源 地	地 下 水	500
	神 園 水 源 地	湧 水	210
	牟 礼 岡 第 一 水 源 地	地 下 水	750
	牟 礼 岡 第 二 水 源 地	地 下 水	950
	牟 礼 岡 第 三 水 源 地	地 下 水	1,100
	鳥 津 水 源 地	湧 水	80
	白 坂 下 水 源 地	地 下 水	420
	山 神 山 水 源 地	湧 水	220
	狐 迫 水 源 地	地 下 水	300
	倉 谷 水 源 地	地 下 水	300
	芝 原 水 源 地	湧 水	720
	南 ケ 丸 水 源 地	地 下 水	650
桜 島	藤 野 第 一 水 源 地	地 下 水	400
	藤 野 第 二 水 源 地	地 下 水	330
	藤 野 第 三 水 源 地	地 下 水	200
	武 第 一 水 源 地	地 下 水	390
	武 第 二 水 源 地	地 下 水	700
	二 俣 第 一 水 源 地	地 下 水	320
	二 俣 第 二 水 源 地	地 下 水	320
	赤 水 第 一 水 源 地	地 下 水	110
	赤 水 第 二 水 源 地	地 下 水	110
喜 入	湖 田 第 一 水 源 地	伏 流 水	50
	湖 田 第 二 水 源 地	湧 水	30
	宮 坂 第 一 水 源 地	伏 流 水	470
	宮 坂 第 二 水 源 地	伏 流 水	100
	宮 坂 第 三 水 源 地	地 下 水	1,110
	一 倉 第 一 水 源 地	湧 水	170
	一 倉 第 二 水 源 地	地 下 水	60
	生 見 水 源 地	湧 水	750
	中 名 第 二 水 源 地	地 下 水	60
	中 名 第 三 水 源 地	湧 水	2,480
	前 之 浜 第 一 水 源 地	湧 水	520
	前 之 浜 第 二 水 源 地	地 下 水	700
	帖 地 第 一 水 源 地	湧 水	30
	帖 地 第 二 水 源 地 第 1 伏 流 水	伏 流 水	30
帖 地 第 二 水 源 地 第 1 地 下 水	地 下 水	10	

所在地区別	名 称	水 源 種 別	施設能力 (m ³ /日)
喜 入	瀬々串第一水源地	表流水	20
	瀬々串第二水源地	地下水	350
	瀬々串第四水源地	地下水	500
	星和台水源地	地下水	440
	小田代第一水源地	表流水	10
	小田代第二水源地	地下水	30
松 元	松元春山第一水源地	地下水	250
	松元春山第三水源地第1地下水	地下水	610
	松元春山第三水源地第2地下水	地下水	580
	松元春山第四水源地	地下水	240
	折尾第一水源地第1地下水	地下水	110
	折尾第一水源地第2地下水	地下水	110
	折尾第二水源地	地下水	260
	折尾第三水源地第1地下水	地下水	380
	折尾第三水源地第2地下水	地下水	380
	上谷口第一水源地第1地下水	地下水	470
	上谷口第一水源地第2地下水	地下水	450
	上谷口第二水源地第1地下水	地下水	300
	上谷口第二水源地第2地下水	地下水	300
	石谷第一水源地	地下水	40
	石谷第二水源地	地下水	210
	石谷第三水源地	地下水	200
	四元水源地	地下水	200
	東昌第一水源地	地下水	180
東昌第二水源地	地下水	380	
東昌第三水源地	地下水	200	
郡 山	油須木水源地	湧水	750
	花尾第一水源地	地下水	110
	東俣第一水源地	地下水	240
	東俣第二水源地	地下水	60
	郡山第一水源地	湧水	250
	郡山第二水源地	地下水	300
	郡山第三水源地	湧水	810
	常盤第一水源地	湧水	300
	常盤第二水源地	湧水	250
	大浦水源地	湧水	40
	西有里第一水源地	地下水	360
	西有里第二水源地	地下水	190

所在地区別	名 称	水 源 種 別	施設能力 (m ³ /日)
合 計	表流水 6カ所	179,230 (61.9%)	289,690
	湧 水 35カ所	62,790 (21.7%)	
	地下水 74カ所	47,020 (16.2%)	
	伏流水 4カ所	650 (0.2%)	

② 配水池 (平成24. 3. 31現在)

③ 導・送・配水管 (平成24. 3. 31現在)

名 称	有効貯水量 (m ³)
石 井	70,000
河 手	39,000
平 頭	27,400
鳥 川	11,130
滝 之	9,000
影 上	9,000
坂 第	6,000
之 之	5,410
原 二	5,000
上 原	5,000
本 城	4,570
桜 丘	4,500
乙 女	4,000
ケ 野	4,000
野 別	3,900
伊 口	3,600
大 敷	3,500
明 ケ	3,400
大 丘	3,000
吉 野	3,000
紫 野	3,000
西 三	3,000
武 頭	3,000
菖 谷	3,000
岡 ほ	69,980
計	296,390

種 別	総 延 長 (m)
導 水 管	76,009
送 水 管	212,775
配 水 管	2,956,005
計	3,244,789

(7) 建設改良工事の概況 (平成23年度)

イ 第11回水道拡張事業 ()は完成予定日

区 分	本年度施行内容	本年度事業費	着工年月日	完成年月日	備 考
平川浄水場 ほか2場	薬品注入設備更新, 電気計装 設備更新, 水質監視設備新設ほか	304,199,758円	22.12.16	(25.2.28)	
影原水源 地ほか15場	電気計装設備更新, 機械設備更新, 浄水処理設備新設, 遠方監視装置 新設ほか	678,915,295円	22.12.16	(24.5.28)	
皇徳寺ポン プ所ほか9場	電気計装設備更新, ポンプ設備更 新, 浄水処理設備更新, 遠方監視 装置新設ほか	398,444,734円	22.11.9	24.3.15	
荒磯配水池 ほか21場	配水池築造, 電気計装設備新設, 機 械設備新設, 遠方監視装置新設ほか	310,817,803円	22.11.9	24.3.16	
導 水 管	口径:100mm~200mm 延長:966m	80,836,539円	23.7.22	(24.5.28)	
送 水 管	口径:75mm~200mm 延長:6,637m	240,086,861円	23.3.11	24.3.16	
配 水 管	口径:400mm~500mm 延長:874m	178,237,360円	22.10.22	24.3.23	
調 査 設 計	実施設計等	72,290,711円	23.6.21	24.3.28	
合 計		2,263,829,061円			

ロ 配水管整備事業					
区 分	本年度施行内容	本年度事業費	着工年月日	完成年月日	備 考
配 水 管	口径：50mm～300mm 延長：25,137m 消火栓：43箇所	1,042,971,364円	23. 3. 9	(24. 5. 28)	
		24,708,609円	23. 3. 9	(24. 5. 28)	
合 計		1,067,679,973円			
ハ 水道建設改良事業					
区 分	本年度施行内容	本年度事業費	着工年月日	完成年月日	備 考
平川浄水場 ほか 1 場	昇降機設備, ろ過池 配管改良 ほか	48,522,865円	23. 7. 29	24. 3. 16	
脇田水源地 ほか 4 場	取水ポンプ, 滅菌設備 改良 ほか	20,791,108円	23. 6. 23	24. 3. 2	
妹子谷ポンプ所 ほか 3 場	送水ポンプ, 高圧受変電 設備改良 ほか	12,458,770円	23. 10. 11	24. 3. 15	
鋪江台配水池 ほか 5 場	法面改良 ほか	51,601,275円	23. 9. 2	24. 3. 23	
小野取水場 ほか 1 場	取水口改良 ほか	2,947,991円	23. 11. 17	24. 3. 14	
送 水 管	口径：200mm～600mm 延長：55m	47,243,427円	23. 3. 11	24. 3. 12	
配 水 管	口径：50mm～400mm 延長：11,981m 消火栓：29箇所	708,311,844円	23. 3. 11	(24. 5. 28)	
		15,735,904円	23. 3. 17	(24. 5. 28)	
調 査 設 計	実施設計	1,750,856円	24. 1. 10	24. 3. 15	
合 計		909,364,040円			
ニ 営業設備費					
区 分	本年度施行内容	本年度事業費	着工年月日	完成年月日	
営業設備	機械及び装置, 車両運搬具, 工具, 器具及び備品	33,043,652円			
総 合 計 (イ + ロ + ハ + ニ)		4,273,916,726円			

4 財 務（水道事業）			
(1) 予算概要（平成24年度）		（単位：千円）	
収 入		支 出	
款 項 目	予 定 額	款 項 目	予 定 額
収益的収入計	11,483,102	収益的支出計	11,046,110
1 水道事業収益	11,483,102	1 水道事業費用	11,046,110
1 営業収益	11,394,615	1 営業費用	9,677,409
1 給水収益	11,150,938	1 原水及び浄水費	1,757,512
2 給水負担金	163,376	2 配水費	1,064,027
3 その他営業収益	80,301	3 漏水防止費	198,913
2 営業外収益	88,487	4 給水費	342,516
1 受取利息	5,677	5 業務費	554,928
2 補償金	2,493	6 総係費	708,205
3 他会計負担金	19,308	7 鉛管対策費	472,538
4 他会計補助金	36,836	8 減価償却費	4,285,337
5 雑収益	24,173	9 資産減耗費	293,433
		2 営業外費用	1,318,037
		1 支払利息及び手数料	1,089,102
		2 消費税及び地方消費税	228,921
		3 雑支出	14
		3 特別損失	38,664
		1 過年度損益修正損	38,664
		4 予備費	12,000
		1 予備費	12,000
収支差引		436,992	
資本的収入計	3,016,893	資本的支出計	7,426,990
1 資本的収入	3,016,893	1 資本的支出	7,426,990
1 国庫補助金	111,688	1 建設改良費	4,304,208
1 国庫補助金	46,914	1 第11回水道拡張事業費	2,309,745
2 社会資本整備総合交付金	64,774	2 配水管整備事業費	915,140
2 他会計補助金	261,901	3 水道建設改良事業費	997,559
1 一般会計補助金	261,901	4 営業設備費	81,764
3 企業債	2,040,100	2 企業債償還金	3,102,781
1 企業債	2,040,100	1 企業債償還金	3,102,781
4 他会計出資金	225,338	3 その他資本的支出	1
1 一般会計出資金	225,338	1 国庫補助金返還金	1
5 工事負担金	331,204	4 予備費	20,000
1 工事負担金	331,204	1 予備費	20,000
6 消火せん設置負担金	46,002		
1 消火せん設置負担金	46,002		
7 庁舎改良負担金	660		
1 庁舎改良負担金	660		
○損益勘定留保資金等	4,410,097		
合 計	18,910,092	合 計	18,473,100

(2) 各年度損益計算書（税抜）				(単位:千円)		
科 目		年 度		22	23	24（予定）
		1 営 業 収 益			11,182,033	11,097,853
(1) 給 水 収 益			10,891,923	10,790,697	10,619,940	
(2) 給 水 負 担 金			193,870	217,750	155,596	
(3) そ の 他 営 業 収 益			96,240	89,406	79,706	
2 営 業 費 用			9,124,714	8,984,793	9,527,780	
(1) 原 水 及 び 浄 水 費			1,659,869	1,630,160	1,697,941	
(2) 配 水 費			930,689	939,540	1,033,532	
(3) 漏 水 防 止 費			158,554	131,049	192,124	
(4) 給 水 費			330,537	339,107	338,411	
(5) 業 務 費			465,719	465,075	539,466	
(6) 総 係 費			651,355	644,739	701,446	
(7) 鉛 管 対 策 費			449,899	391,953	451,116	
(8) 減 価 償 却 費			4,306,834	4,340,199	4,285,337	
(9) 資 産 減 耗 費			171,258	102,971	288,407	
営 業 利 益			2,057,319	2,113,060	1,327,462	
3 営 業 外 収 益			89,350	84,674	90,100	
(1) 受 取 利 息			7,034	7,914	5,677	
(2) 補 償 金			2,984	2,342	2,493	
(3) 他 会 計 負 担 金			0	0	19,308	
(4) 他 会 計 補 助 金			41,923	39,501	36,836	
(5) 雑 収 益			37,409	34,917	25,786	
4 営 業 外 費 用			1,179,876	1,135,750	1,090,918	
(1) 支 払 利 息 及 び 手 数 料			1,175,257	1,134,044	1,089,102	
(2) 雑 支 出			4,619	1,706	1,816	
経 常 利 益			966,793	1,061,984	326,644	
5 特 別 利 益			4,780	29,411	0	
6 特 別 損 失			27,946	25,842	38,538	
7 予 備 費			0	0	11,428	
当 年 度 純 利 益			943,627	1,065,553	276,678	
当 年 度 純 損 失			-	-	-	

(3) 各年度損益勘定収支概要 (税抜)		(単位：千円, %)				
区分	年度	19 (決算)	20 (決算)	21 (決算)	22 (決算)	23 (決算)
総 収 益	㊦	11,920,908	11,470,995	11,409,301	11,276,163	11,211,938
総 費 用	㊧	11,221,470	10,554,311	10,568,202	10,332,536	10,146,385
差 引	㊦-㊧	699,438	916,684	841,099	943,627	1,065,553
収 益 率	㊦/㊧	106.2	108.7	108.0	109.1	110.5
5 簡易水道等 (平成24.4.1現在)						
(1) 簡易水道		3 施設	給水戸数	283戸	給水人口	600人
(2) 専用水道						
① 上水道を水源とするもの		4 施設	給水戸数	1,094戸	給水人口	4,180人
② その他のもの		24施設	給水戸数	5,188戸	給水人口	70,330人
(3) 飲料水供給施設		21施設	給水戸数	1,688戸	給水人口	3,742人
(4) その他水道		2 施設	給水戸数	362戸	給水人口	775人
(5) 管 理						
<p>簡易水道は、市の上水道区域外の地区にあり、それぞれ各地域の居住者で組織された組合が管理運営に当たっている。簡易水道等の技術、維持管理等の指導は市で行っている。</p> <p>なお、専用水道に関する監督権限は、平成3年10月1日に県から市に移譲された。</p>						
6 工業用水道事業概況						
<p>工業用水道事業は、一倉工業団地の開発に伴い、誘致企業への工業用水の供給のために旧喜入町によって設置され、平成元年から給水を開始した。</p> <p>その後、平成16年11月1日の1市5町による合併に伴い、鹿児島市の工業用水道事業となった。</p>						
(1) 沿革						
時 期	実 施 項 目					
昭和61年11月	工業用水道事業届出書を通商産業大臣に提出					
昭和62年1月	工業用水道事業届出書の許可・工事開始					
昭和63年12月	工事完了					
平成元年3月	給水開始届出書等を通商産業大臣に提出					
平成元年4月	喜入町工業用水道事業給水条例等を整備・給水開始					
平成16年11月	鹿児島市工業用水道事業給水条例等を整備					

(2) 施設能力

1,680³／日（水源：地下水）

(3) 基本使用水量

830³／日（平成24.4.1現在）

(4) 工業用水道の料金（鹿児島市工業用水道事業給水条例第19条）

料金は、下表に定める基本料金の額及び超過料金の額の合計額とし、1月ごとに使用者から徴収する。

料金の納付期限は、翌月の末日とする。

種 別	金 額
基本料金	基本使用水量1 ³ について 37円
超過料金	超過使用水量1 ³ について 70円

(5) 給水状況

項 目 \ 年 度	22	23
給水事業所数（カ所）	4	4
給水件数（件）	4	4
年間契約水量（ ³ ）	302,950	303,780
年間総給水量（ ³ ）	243,038	228,385
一日平均給水量（ ³ ）	666	624
年間総有収水量（ ³ ）	243,038	228,385
年間総基本使用水量（ ³ ）	302,950	303,780
年間総超過水量（ ³ ）	859	0

7 財 務（工業用水道事業）

(1) 予算概要（平成24年度）

（単位：千円）

取 入		支 出	
款 項 目	予 定 額	款 項 目	予 定 額
収 益 的 収 入 計	11,310	収 益 的 支 出 計	11,200
1 工 業 用 水 道 事 業 収 益	11,310	1 工 業 用 水 道 事 業 費	11,200
1 営 業 収 益	11,209	1 営 業 費 用	10,639
1 給 水 収 益	11,209	1 原 水 及 び 浄 水 費	5,254
2 営 業 外 収 益	101	2 業 務 費	11
1 受 取 利 息	101	3 総 係 費	172
		4 減 価 償 却 費	5,202
		2 営 業 外 費 用	161
		1 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	161
		3 予 備 費	400
		1 予 備 費	400
収 支 差 引		110	
資 本 的 収 入 計	0	資 本 的 支 出 計	2,200
1 資 本 的 収 入	0	1 資 本 的 支 出	2,200
		1 建 設 改 良 費	2,200
		1 営 業 設 備 費	2,200
○ 損 益 勘 定 留 保 資 金 等	2,200		
合 計	13,510	合 計	13,400

(2) 各年度損益計算書 (税抜)				(単位: 千円)		
科目		年度	22	23	24 (予定)	
1	営業収益		10,733	10,704	10,675	
(1)	給水収益		10,733	10,704	10,675	
2	営業費用		8,318	10,349	10,374	
(1)	原水及び浄水費		3,018	5,055	4,996	
(2)	業務費		10	10	9	
(3)	総係費		89	83	167	
(4)	減価償却費		5,201	5,201	5,202	
営業利益			2,415	355	301	
3	営業外収益		348	282	189	
(1)	受取利息		126	142	101	
(2)	雑収益		222	140	88	
経常利益			2,763	637	490	
4	予備費		0	0	380	
当年度純利益			2,763	637	110	
当年度純損失			-	-	-	
(3) 各年度損益勘定収支概要 (税抜)				(単位: 千円, %)		
区分	年度	19 (決算)	20 (決算)	21 (決算)	22 (決算)	23 (決算)
総収益	㊶	13,805	12,872	10,998	11,081	10,986
総費用	㊷	9,755	9,197	8,812	8,318	10,349
差引	㊶-㊷	4,050	3,675	2,186	2,763	637
収益率	㊶/㊷	141.5	140.0	124.8	133.2	106.2
8 公共下水道事業概況						
(1) 平成23年度末の普及状況は、認可計画区域面積に対し、93.4%の整備を終えており、行政区域内人口に対する普及率は78.5%となっている。						
(2) 下水道整備は、終末処理場の整備拡充を進める一方、汚水管の布設を行うとともに、汚水管布設済区域の排水設備設置（水洗化）を行うものであり、同区域内人口に対する水洗化率は、97.7%となっており、今後とも普及率向上のために努力を続ける。						
(3) 汚水の処理施設は、南部処理場のほか4カ所の処理場を有し、全体処理能力は、228,200m ³ /日である。						
(4) 下水汚泥は、下水汚泥堆肥化場で、堆肥化を行い、普通肥料として緑農地へ利用されている。						
(5) 下水道施設の適正かつ効率的利用を促進するため、汚水の適正排除及び除害施設の設置等について監視指導を徹底する。						

9 整備計画		(平成24. 3. 31現在)			
区 分		単 位	平成23年度末現在	認 可 計 画	
排水処理面積 排水・処理区域内人口	ha	6,863	7,345		
	人	475,200	496,000		
処理(水洗化)人口	人	464,400	496,000		
1人1日最大処理水量 1日最大処理水量	ℓ	490	517		
	m ³ /日	227,474	256,300		
汚水管延長	m	2,077,347	175,880 (主要な管渠のみ)		
10 公共下水道		創設(認可)		昭和27. 5. 7	
(1) 処理状況		供用開始		昭和30. 11. 29	
項 目	年 度	22	23		
行政区域内人口(人)(A)		605,682	605,609		
行政区域内面積(ha)		54,706	54,707		
処理区域内人口(人)(B)		473,500	475,200		
処理区域内面積(ha)		6,818	6,863		
下水道普及率(%) (B/A)		78.2	78.5		
年間有収水量(m ³)		58,052,190	57,676,524		
年間処理水量(m ³)		63,951,301	63,505,967		
一日平均処理水量(m ³)		175,209	173,514		
一人一日平均処理水量(ℓ)		379	374		
(2) 用途別有収水量及び処理件数		(平成23年度)			
用 途 別		有 収 水 量	割 合	処 理 件 数	割 合
生活用水	一般家庭用	38,690,188 m ³	67.08 %	1,295,361 件	91.21 %
	家事兼営業用	751,113	1.30	17,752	1.25
	公衆浴場用	2,414,176	4.19	246	0.02
	複合ビル用	285,615	0.49	8,347	0.59
	小 計	42,141,092	73.06	1,321,706	93.07
都市活動用水	官公署・学校用	2,161,701	3.75	8,273	0.58
	事務所用	977,814	1.69	23,788	1.68
	病院用	2,629,162	4.56	4,852	0.34
	営業用	7,836,517	13.59	58,400	4.11
	工場用	1,930,238	3.35	3,166	0.22
小 計	15,535,432	26.94	98,479	6.93	
合 計		57,676,524	100.00	1,420,185	100.00

(3) 下水道使用料（下水道条例第18条）

使用料は、1カ月について下表の基本料金と従量料金の合計額に100分の105を乗じて得た額（1円未満の端数切り捨て）（平成12. 4. 1 改定）

用 途	汚水種別	基本料金	従 量 料 金		
			排 除 汚 水 量	金 額	
一 般 用	第 1 種	390円	10㎡を超え	10㎡までの分 1㎡について	41円
			30㎡を超え	30㎡までの分	87円
			50㎡を超え	50㎡までの分	128円
	第 2 種	490円	50㎡を超え	100㎡までの分	134円
			100㎡を超え	200㎡までの分	175円
			200㎡を超え	500㎡までの分	192円
		500㎡を超え	1,000㎡までの分	204円	
		1,000㎡を超える分		215円	
公 浴 場 衆 用	第 1 種	390円	1㎡について		8円
	第 2 種	490円			

(備考) 1 「第1種」とは、専ら水道の水を使用し、又は水道の水と井戸等水道以外の水を併用して排除するものをいう。
 2 「第2種」とは、専ら井戸等水道以外の水を使用して排除するものをいう。

(4) 下水道事業受益者負担金

- (ア) 賦課対象区域 下水道整備計画区域のうち整備完了区域
- (イ) 賦課対象者 賦課対象区域内に存する土地の所有者又は権利者
- (ウ) 負担金の額 1㎡当たり 131円
- (エ) 負担金の納入方法 5年分割（年4回＝20回）又は一括納入

(5) 区域外流入分担金

- (ア) 徴収区域 都市計画事業の認可区域外から公共下水道に汚水を流入させる区域
- (イ) 徴収対象者 徴収区域内に存する土地の所有者又は権利者
- (ウ) 分担金の額 1㎡当たり 131円
- (エ) 分担金の納入方法 一括納入

(6) 水洗便所改造資金融資あっ旋制度

① 融資あっ旋対象者

- 次の資格要件を有し、融資あっ旋依頼により金融機関で審査のうえ決定した者
- 改造工事に係る居住の用に供する建物の所有者又は所有者の同意を得た使用者
 - 市税及び下水道事業受益者負担金を滞納していない者
 - 本市に居住し独立の生計を営む20歳以上の連帯保証人1人以上がある者

② 融資あっ旋限度額

工事に要した費用の範囲内において、くみ取り便所の便槽1槽又は浄化槽便所の浄化槽1基で便所1カ所の場合は30万円以内とし、2カ所以上の便所がある場合には、便所1カ所増えるごとに15万円を加算した額以内で、1万円単位とする。

③ 融資あっ旋の条件 (平成24. 4. 1 現在)

○融資利率 (年利)

- (ア) くみ取り便所を処理開始の公示後 3 年以内に改造する場合 無利子
- (イ) 浄化槽便所を処理開始の公示後 1 年以内に改造する場合 無利子
- (ウ) 浄化槽便所を処理開始の公示後 1 年を超え 3 年以内に改造する場合 1.50%
- (エ) 処理開始の公示後 3 年を超えた日以後に改造する場合 2.40%

○償還回数 12回, 24回, 36回, 48回, 60回

- 償還方法 (1) 融資を受けた翌月から元利均等又は元金均等の方法による月賦償還
- (2) 償還は預金口座からの引落し

④ 融資取扱金融機関

鹿児島銀行・南日本銀行・鹿児島相互信用金庫・鹿児島信用金庫
鹿児島県信用農業協同組合連合会・鹿児島興業信用組合

(7) 水洗便所改造資金助成制度

① 助成金交付対象者

- 改造工事に係る居住の用に供する建物の所有者又は所有者の同意を得た使用者
- 下水道事業受益者負担金を滞納していない者
- 水洗便所改造資金融資あっ旋制度を利用せず改造工事を行う者

② 助成金の額 (平成24年 4 月 1 日現在)

くみ取り便所の便槽 1 槽又は浄化槽便所の浄化槽 1 基につき17,000円

③ 助成金の交付条件

下水道整備区域で次の要件に該当するもの

- くみ取り便所を処理開始の公示後 3 年以内に改造する場合
- 浄化槽便所を処理開始の公示後 1 年以内に改造する場合

(8) 施設の概要

① 処理場

(平成24. 3. 31現在)

処理施設の名称	処理方法	処 理 能 力		処 理 開 始
		認可計画 (m ³ /日)	現 有 (m ³ /日)	
錦 江 処 理 場	活 性 汚 泥 法	19,000	19,000	昭和30年11月29日
南 部 処 理 場	標 準 活 性 汚 泥 法	156,400	149,600	昭和54年 7 月 2 日
南部処理場脇田分場	標 準 活 性 汚 泥 法	廃止	9,600	昭和49年 3 月 1 日
谷 山 処 理 場	標 準 活 性 汚 泥 法	83,600	38,000	平成12年 5 月 1 日
1 号 用 地 処 理 場	接 触 酸 化 法	廃止	12,000	昭和63年10月 1 日

② ポンプ施設 (平成24. 3. 31現在)

名 称	揚 水 量	
	認可計画	現有
大明ヶ丘中継ポンプ場	5.0m ³ /分	5.0m ³ /分
上町中継ポンプ場	20.0m ³ /分	20.0m ³ /分
野呂迫中継ポンプ場	0.7m ³ /分	-

③ 汚水管 (平成24. 3. 31現在)

口 径 50mm ~ 2,400mm
 延 長 2,077,347m

(9) 建設改良工事
 下水道建設事業

(平成23年度)

工 事 名	施 行 内 容	事業費 (千円)
汚水管路施設	汚水管路施設 口径50~1,200mm 延長=12,169m	637,800
処 理 施 設	南部処理場	1,128,490
調 査 設 計 等	実施設計等	117,029

下水道改良事業

(平成23年度)

工 事 名	施 行 内 容	事業費 (千円)
汚水管路施設	汚水管路施設 口径100~1,350mm 延長=4,407m	337,363
処 理 施 設	下水污泥堆肥化場	61,119
調 査 設 計 等	実施設計	25,179

(10) 建設改良事業費及び財源内訳 (24年度)

(単位：千円)

区 分		汚 水 管	処 理 場	計
事 業 費		1,603,094	1,024,868	2,627,962
財 源	国庫補助金	452,240	481,732	933,972
	起 債	798,000	396,900	1,194,900
	市 費 等	352,854	146,236	499,090

11 財 務（公共下水道事業）

(1) 予算概要（平成24年度）

（単位：千円）

収 入		支 出	
款 項 目	予 定 額	款 項 目	予 定 額
収 益 的 収 入 計	7,562,390	収 益 的 支 出 計	7,186,402
1 下 水 道 事 業 収 益	7,562,390	1 下 水 道 事 業 費	7,186,402
1 営 業 収 益	6,516,656	1 営 業 費 用	6,220,374
1 下 水 道 収 益	6,480,102	1 管 き よ 費	422,864
2 そ の 他 営 業 収 益	36,554	2 処 理 費	2,310,064
2 営 業 外 収 益	1,045,734	3 業 務 費	263,361
1 受 取 利 息	1,421	4 排 水 費	103,441
2 補 償 金	724	5 総 係 費	461,242
3 他 会 計 負 担 金	10,692	6 減 価 償 却 費	2,636,449
4 他 会 計 補 助 金	1,019,019	7 資 産 減 耗 費	22,953
5 堆 肥 化 製 品 販 売 収 益	12,798	2 営 業 外 費 用	938,475
6 雑 収 益	1,080	1 支 払 利 息 及 び 手 数 料	804,058
		2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	125,459
		3 雑 支 出	8,958
		3 特 別 損 失	18,553
		1 過 年 度 損 益 修 正 損	18,553
		4 予 備 費	9,000
		1 予 備 費	9,000
収 支 差 引		収 支 差 引	375,988
資 本 的 収 入 計	2,308,153	資 本 的 支 出 計	4,935,098
1 資 本 的 収 入	2,308,153	1 資 本 的 支 出	4,935,098
1 国 庫 補 助 金	933,972	1 建 設 改 良 費	2,649,067
1 社 会 資 本 整 備 総 合 交 付 金	933,972	1 下 水 道 建 設 事 業 費	2,110,035
2 他 会 計 補 助 金	48,729	2 下 水 道 改 良 事 業 費	517,927
1 一 般 会 計 補 助 金	48,729	3 営 業 設 備 費	21,105
3 企 業 債	1,194,900	2 企 業 債 償 還 金	2,278,270
1 企 業 債	1,194,900	1 企 業 債 償 還 金	2,278,270
4 受 益 者 負 担 金	35,210	3 庁 舎 改 良 負 担 金	661
1 受 益 者 負 担 金	35,210	1 庁 舎 改 良 負 担 金	661
5 工 事 負 担 金	94,856	4 そ の 他 資 本 的 支 出	100
1 工 事 負 担 金	94,856	1 返 還 金	100
6 分 担 金	486	5 予 備 費	7,000
1 区 域 外 流 入 分 担 金	486	1 予 備 費	7,000
○ 損 益 勘 定 留 保 資 金 等	2,626,945		
合 計	12,497,488	合 計	12,121,500

(2) 各年度損益計算書（税抜）				(単位：千円)		
科 目		年 度	22	23	24（予定）	
		1 営 業 収 益	6,296,250	6,263,668	6,207,963	
(1) 下 水 道 収 益	6,246,021	6,215,947	6,171,525			
(2) そ の 他 営 業 収 益	50,229	47,721	36,438			
2 営 業 費 用	5,960,440	5,915,710	6,104,503			
(1) 管 き よ 費	386,841	369,880	408,293			
(2) 処 理 費	2,166,517	2,172,132	2,219,713			
(3) 業 務 費	219,049	221,892	256,268			
(4) 排 水 費	113,006	109,402	103,209			
(5) 総 係 費	415,721	406,500	457,725			
(6) 減 価 償 却 費	2,634,791	2,620,055	2,636,449			
(7) 資 産 減 耗 費	24,515	15,849	22,846			
営 業 利 益	335,810	347,958	103,460			
3 営 業 外 収 益	1,288,955	1,257,038	1,045,922			
(1) 受 取 利 息	1,761	2,184	1,421			
(2) 補 償 金	1,345	150	724			
(3) 他 会 計 負 担 金	0	0	10,692			
(4) 他 会 計 補 助 金	1,271,395	1,239,448	1,019,019			
(5) 堆 肥 化 製 品 販 売 収 益	12,367	12,820	12,182			
(6) 雑 収 益	2,087	2,436	1,884			
4 営 業 外 費 用	1,088,136	895,177	813,481			
(1) 支 払 利 息 及 び 手 数 料	1,079,343	892,338	804,058			
(2) 雑 支 出	8,793	2,839	9,423			
経 常 利 益	536,629	709,819	335,901			
5 特 別 利 益	2,280	2,981	—			
6 特 別 損 失	14,623	14,510	18,480			
7 予 備 費	0	0	8,571			
当 年 度 純 利 益	524,286	698,290	308,850			
当 年 度 純 損 失	—	—	—			

(3) 各年度損益勘定収支概要(税抜)

(単位:千円,%)

区分	年度	19 (決算)	20 (決算)	21 (決算)	22 (決算)	23 (決算)
総 収 益	㊦	7,866,962	7,653,329	7,606,952	7,587,485	7,523,687
総 費 用	㊧	7,537,703	7,145,324	7,203,322	7,063,199	6,825,397
差 引	㊦-㊧	329,259	508,005	403,630	524,286	698,290
収 益 率	㊦/㊧	104.4	107.1	105.6	107.4	110.2

12 地域下水道

名 称	牟礼岡団地地域下水道	松陽台地域下水道
処 理 区 域	牟礼岡一～三丁目の全部, 宮之浦町の一部	松陽台町の全部
処 理 開 始	昭和53年5月	平成16年8月
処 理 対 象 人 口	4,400人(約1,400世帯)	2,400人(約700世帯)
処 理 方 法	公共下水道に接続	回分式活性汚泥法
処 理 能 力	1,400m ³ /日	900m ³ /日
使 用 世 帯 数	1,145世帯(平成24.4.1現在)	348世帯(平成24.4.1現在)